H30（　03 希望が丘 ）放課後子ども教室の活動報告

|  |  |
| --- | --- |
| 平成３０年度の○成果と●課題 | 平成３１年度へ向けた方策 |
| **１　子どもたちの育ちの状況**  ○募集して集まった参加者＝児童は、活動に対して意欲もあり、  大多数は積極的に参加している  ●少数ではあるが、無断欠席がある  ●小学校の体育館での活動の際、荷物の整頓ができていない | →回数が多い場合連絡を取る  →その度に徹底する様に話す |
| **２　活動の内容・仕方・講師の声**  ・サイエンスひろばや夏休みプログラムは講師による工作・理科活動  ・昔遊び、風船バレーなどの室内の自由遊び  ・キッズ体育教室・ジュニアスポーツを通してのスポーツ活動  ・生け花・茶道・書初め等の文化活動は決まった児童の参加が多いが好評  ・伝統料理教室・おやつクッキング等の調理活動  ・夏休みや希望まつりを通しての地域の人やボランティアさんとの交流活動  ・囲碁・将棋等の体験活動  ・スイカ割り、豆まき、ひなまつりの生け花など季節ごとの活動 | ・風船バレーや輪投げは、ボランティアさんの説明を聞いたのち参加するが、簡単なゲームでは有るが、低学年には好評である。今後も継続  ・ボランティアさんの数が  　高齢化し減少する中で、活動日を増やすよりも、内容を吟味した活動へ移行していく必要が有ると思う |
| **３　関係機関との連携**  （１）地　域  ・地域のボランティアさんとの交流  ・ボランティアさんによる、児童たちの見守り・活動のサポート等  　多くの援助を頂いている  （２）児童館・児童クラブ  ・スイカ割りや豆まき等、大規模なプログラムを一体化して活動している  ・キッズ体育教室など、小学校体育館に移動の際の児童の引き渡  　しの協力を頂いている  （３）学　校  ・放課後子ども教室の活動予定及び参加募集のチラシの配布の協力  ・備品・物品等の貸し出しのご協力  ・児童の健康状態（インフルエンザ）、下校時間等の情報共有  （４）その他の機関  ・大学等教育機関に対し児童の長期休暇の際にプログラムを  　依頼し継続的な活動をお願いしている。 | 継続 |
| **４　その他（参加募集や広報の仕方など工夫したこと）**  ・希望まつりの際、地域の方に対して、冊子や写真の掲示・  　金魚すくいや昔遊び等の出店を通して、あそびの城の活動を周知  　する努力をしている |  |

＊来年度に向けた方策がありましたら、書ける範囲で記述をお願いします。